

第1回水沢公園ワークショップ 開催報告



ワークショップの目的



現在奥州市では、令和9年に開園150周年を迎える水沢公園の再整備を考えています。

リニューアル後の水沢公園でどんなことをしたい？どんな場所になったらいい？

を市民の皆さんと話し合い、
水沢公園の将来像を一緒に考えていきます。

開催概要

実施日時：令和7年2月8日 10:00～12:00

開催場所：水沢体育館 2階会議室

〒023-0857 岩手県奥州市水沢中上野町1-85

参加人数：22名（特に…10代：5名、40代：6名）

※A班～D班の4班に班分け

テーマ

今回 令和7年2月8日

① 水沢公園の今後のあり方について考えよう！

- ワークショップの進め方等について説明
- グループワーク（魅力・課題／実現したいこと）

次回 令和7年4月以降（予定）

② 水沢公園の将来の絵姿について考えよう！

- 水沢公園リニューアル案について説明
- グループワーク（リニューアル将来像）



第1回ワークショップの結果概要（1／2）

1 行って良かった公園・行ってみたい公園と、その理由を共有しよう！

みなさんから話していただいた、行って良かった公園・行ってみたい公園の特徴を一部ご紹介します。

子どもがワクワクする公園

- ・思いっきり走れる
- ・ボール遊びができる
- ・遊具の種類が多く、身体を思いっきり動かせる
- ・テーマ性のある遊具（キャラクター・動物など）

子どもを連れて行きやすい公園

- ・地面ふかふか（安全）
- ・遊びのゾーンが分かれている（小さい子と大きい子／ボールと遊具）
- ・遊んでいる子どもを屋内等で見守ることができる
- ・ベビーカーで通れる道がある
- ・トイレがきれいで設備がしっかりしている
- ・雨の影響を受けにくい舗装のある公園

年齢問わず身体を動かせる公園

- ・屋外バスケットコートがある
- ・ランニング・ジョギングコースがある
- ・親子でヨガができる

様々な活動・交流が生まれる公園

- ・自由に使える場所がある
- ・いつもイベントが楽しめる

自然を感じられる／楽しめる公園

- ・自然がいっぱい／様々な植物・虫と触れ合える
- ・四季を感じる樹木や木の実がある
- ・砂遊びができる／どろんこになれる

ゆっくりくつろげる公園

- ・座れる場所が多い（ベンチなど）
- ・木陰や、日陰となる空間がある（大屋根など）
- ・外で気持ちよく過ごせる場所がある（芝生スペースなど）
- ・1人でもボーっと過ごせる
- ・ペットと一緒に利用できる
- ・食べ物や飲み物を買うことができる（建物／キッチンカー）
- ・駐車場がしっかり確保されている

季節に合った楽しみ方ができる公園

- ・花見、紅葉を楽しめる
- ・水遊び、水遊びができる
- ・雪遊びができる（雪合戦、そり遊びなど）

その他にもさまざまなご意見を出していただき、ありがとうございました！



参加者のみなさんが行って良かった、行ってみたいと思った公園の特徴を共有したうえで、水沢公園でどんな過ごし方・空間ができたなら良いかの話し合いに移りました。

2 水沢公園でどんな過ごし方／どんな空間ができたなら良いか考えよう！

みなさんから話していただいた内容を次のページでご紹介します。

次のページへ進みます



第1回ワークショップの結果概要（2／2）

2 水沢公園でどんな過ごし方／どんな空間ができれば良いか考えよう！

憩いの場

自然・四季を感じることでできる環境

- ・自然に触れ、リフレッシュしたい
- ・植物に癒されたい／フラワーパーク
- ・植物・水・動物や、太陽の光を感じられる
- ・木々に囲まれゆっくり過ごせる
- ・花見スペースがある
- ・自然の中で散歩したり、お弁当を食べたい



気軽に利用可能な休憩スペース

- ・仕事帰り／学校帰りにのんびりできる
- ・座ってゆっくり話せる場所（ベンチなど）
- ・お金を掛けずにゆっくり過ごせる
- ・癒しの場／1人でもゆっくり過ごせる
- ・誰でも集まれる
- ・広くて見通しが良い



年齢・性別等を問わず利用可能な環境

- ・ユニバーサルデザイン
- ・それぞれが好きなことをして過ごせる
- ・ペットと一緒に利用できる／犬も遊べる



時間・天候を気にせず滞在可能な空間

- ・雨風をしのげる自由に使える空間
- ・日陰のある／涼しく座って休める
- ・お昼ご飯を食べられるお店があると良い
- ・人目を気にせず昼寝がしたい

穏やかな交流と賑わいが共存する場

- ・挨拶が自然と交わされる／気軽におしゃべりできる
- ・休日に立ち寄って飲み食いしたい
- ・市民主導／交友関係を広げられるイベントができる（フリーマーケット、ものづくりワークショップなど）
- ・やりたいことが実現できる
- ・世代に捉われないコミュニティの場
- ・学生の行事活動や、地域の人と学生のコラボができる



水沢公園リニューアルの3つのキーワード「憩いの場」「子育て空間」「健康づくりの場」を中心に、将来どんな過ごし方・空間ができれば良いか話し合っていました。

気軽に利用可能な空間・ルール

- ・自由に使える／年齢を問わず遊べる場所
- ・誰でも走れるランニングコースなど
- ・ボールを使うことができる（野球など）



時間・天候を気にせず利用できる空間

- ・雨を気にせず身体を動かしたい
- ・すぐ乾く地面・舗装
- ・屋根で日よけができる場所
- ・夜でもウォーキング等できる
- ・屋内で身体を動かせる共有スペース

自然を感じながら身体を動かせる場

- ・季節を感じながら身体を動かせる
- ・景色を楽しみながら散歩などできる
- ・アーシング。裸足で過ごせる（芝生）
- ・体と心を整える空間（ヨガなど）



親が気軽に子どもを連れて来られる環境

- ・ベビーカーがスムーズに通れる
- ・幅広い年齢の子どもが遊べる（年の離れた兄弟が遊べる）
- ・子育て世代向け、部活利用のスペースを分ける
- ・子どもたちが安全・安心に遊べる
- ・おむつ替えのできるトイレがある



子どもの多様な体験・学びの場

- ・勉強できるスペース（Wi-Fi環境、図書スペースなど）
- ・参加できる／市民が企画できるイベント（ものづくり体験、子どもたちの成長に繋がるイベントなど）
- ・自然と触れ合える／樹木や植物を植える体験ができる



時間・天候を気にせず遊ぶことのできる場

- ・1日中、天候に左右されず遊べる

子どもが安全にのびのび遊べる場

- ・子どもの心配をせずにのびのび遊ばせられる
- ・ボール遊びが思う存分できる



家族・親子・友達とくつろげる空間

- ・食べたり、飲んだりして過ごせる
- ・ピクニックできる



子育て空間